

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	COCO育			
○保護者評価実施期間	2025年11月10日 ~ 2025年11月30日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	69	(回答者数)	42
○従業者評価実施期間	2025年11月10日 ~ 2025年11月28日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年12月26日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等ディサービス計画を作成している。	対面による保護者面談（モニタリング）を実施して、こどもの課題や保護者のニーズを確認・分析して計画を作成している。 (必要に応じて適宜電話等でも確認を行っている)	外部のSVを通して、更に自尊心を高めながら適切な言動の習得を目指していきます。
2	障がいのあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている。	送迎時の保護者とのやり取りやシステム（HUG）でのオンタイムのやり取りなどを通して連絡や情報共有を行っている。また、場合によっては関係機関との情報共有なども積極的に実施している。	今後も継続していきます。
3	地域活動（自治会主催のお祭り、地区会議や研修など）への参加や喜劇・ダンスの発表会・制作作品の展示会を行い、地域交流の機会を設けている。	地域の催事が休日（土、日、祝日）に行われることが多いため、職員の増員や勤務シフトの調整を随時行っている。	今後も継続していきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われる	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流への参加や取り組みが保護者に周知されていない。	2ヶ月前に土曜日のイベント活動や地域交流活動をシステム（HUG）を活用して告知しているが、保護者への周知や実施報告が十分ではない。	イベント活動や地域交流活動の活動内容や様子等を季刊誌発行やシステム（HUG）を活用するなどを行い広報を充実していきます。
2	年2回の避難訓練等の実施が保護者に周知されていない。	年間計画で避難訓練を計画し、確実に実施しているが、保護者への周知や実施報告が十分ではない。	避難訓練の事前告知や実施の様子等をシステム（HUG）を活用して広報を充実していきます。
3	事故等（怪我等を含む）が発生した際の事業所における対応について保護者に周知されていない。	契約時に保護者へ説明をしているが周知が十分ではない。	説明だけでなくマニュアル等を渡して事故対応への周知を図っていきたい。